

# 平成29年度子宮頸がん・乳がん検診

問 健康課 (☎581-4111)

**実施期間** 平成30年2/28(水)まで

**受診方法** 実施期間中に指定医療機関(下表参照)で直接受診

**持ち物** 健康保険証、自己負担金

## 子宮頸がん検診(問診、視診、細胞診)

**結果** 約1カ月後に郵送

**対象** 平成10年4/1以前に生まれた市内在住の女性のうち、平成29年4/2～平成30年4/1に偶数年齢になる方、前年度未受診の方、または無料クーポン券対象者

※2年に1回受診可。子宮頸がん受診者のうち、問診の結果、医師が必要と認める方は、体がん検診受診可

**自己負担額** 800円※当日医療機関で支払い

**注意** 受診前日に膣内は洗わない、受診2～3日前から性生活は避ける、最近の生理日を確認

※検診当日、生理中の方は受診不可

医療機関名	検診日・時間	備考
大川産婦人科医院 多摩平3-14-4 ☎586-1061	月・水・土 8:30～12:00 13:30～16:00 火・金 8:30～12:00	
加来産婦人科コンチェルト第二 日野本町3-11-4 日野スカイマ ンション202 ☎514-8622	月・火・金 9:00～12:00 14:00～16:00 水・土 9:00～12:00	※要電話予約
産婦人科コンチェルト 日野2949-4 ☎586-1103	月～金 (受付時間) 9:00～11:00 15:00～16:00	※電話予約可 予約患者さま優先のため、予約を されていない方は、午前11:00 以降、午後は16:00以降に実施す ることが多くなることをご了承ください
日野市立病院 多摩平4-3-1 ☎581-2677	月～金 8:30～11:00 火・金 14:30～17:00 水 14:00～17:00	産婦人科外来で実施(予約不要) ※要電話予約 予約受付時間 平日14:00～16:00

※検診日・時間などは、医療機関の都合により変更することがあります

**その他** 次の方は必要書類を医療機関の窓口へ提出すれば無料で受診可①生活保護受給者(生活保護証明書)②中国残留邦人等支援給付受給世帯(受給証明書)③今年度40歳(昭和52年4/2～昭和53年4/1生まれ)を迎える方(保険証)④無料クーポン券対象者(クーポン券)

## 乳がん検診(問診・視触診・マンモグラフィ検査(乳房X線撮影))

**対象** 昭和53年4/1以前に生まれた市内在住の女性のうち、平成29年4/2～平成30年4/1に偶数年齢になる方、前年度未受診の方、または無料クーポン券対象者※2年に1回受診可。妊娠およびその可能性のある方、豊胸手術をされている方などは受診不可

**自己負担額** 1,500円※当日医療機関で支払い

医療機関名	検診日・時間	備考
高幡駅前川崎クリニック 高幡1000-2 三井住友銀行高幡不動ビル6階 ☎599-0036	月・火・木・金 14:30～15:00	※要電話予約
花輪病院 日野本町3-14-15 ☎582-0061	月・火・水・金・土 8:30～11:00	※要電話予約
日野市立病院 多摩平4-3-1 ☎581-2677	マンモグラフィ検査 月～金 9:30～15:30 (曜日 により異なります) 問診・結果説明 木 9:00～16:00	※要電話予約 予約受付時間 平日14:00～16:00
望月医院 多摩平6-31-4 ☎581-0504	月・火・木・金 9:30～10:30	※要電話予約
森久保クリニック 高幡328 森久保医療モ ール101 ☎594-6778	月・水・金・土 9:00から 火 9:00から、15:00から	※各日定員制

※検診日・時間などは、医療機関の都合により変更することがあります

**検診のながれ** ①検診の申込→②検診を受ける→③結果の確認

乳がん検診受診医療機関で結果をお知らせ 子宮頸がん検診1カ月後に検診結果を郵送



## 市立病院市民公開講座

大腸がんの早期発見と正しい理解  
「あの面倒な検便検査って本当に意味があるの?」

大腸がんは、患者数が30年で5倍に増加。現在、男性では11人に1人、女性では14人に1人が発症しています。死亡数も女性ではがんの中で1位、男性も3位です。

しかし大腸がんの検診となると以前から検便検査のままです。しかも2度の便を提出。このような検査にどんな意味があるのでしょうか。

これらの疑問にお答えしながら検便検査の有効性を説明します。さらに大腸がんについて病期分類、内視鏡を中心とした治療方法、予後など大腸がん全般について解説します。

**日時** 11/12(日) 10:00～11:30

**会場** 市立病院3階講堂

**講師** 伊藤貴氏(市立病院総合内科部長・副健診センター長)

**定員** 75人※申込多数の場合は抽選

**申込** 10/30(月) (必着) までに ☎191-0062 多摩平4-3-1 日野市立病院総務課へ(往復はがき)で(1人1枚)。往信用裏面に住所、氏名(ふりがな)、電話番号、返信用表面に住所、氏名を記入

**問** 市立病院(☎581-2677)



市立病院では、人が起きて、座って、立って、歩いて、といった基本的な動作の獲得を目指す理学療法や、食事・整容・着替えなどの日常生活動作の獲得や肩の運動、リハビリテーションとは、ケガや病気です。これまでも普通に行っていた日常生活を送ることが困難になった方に対して、早くより良い状態で元の生活に戻っていただくような援助をすることです。

リハビリテーション技術科より  
リハビリテーション技術科  
科長補佐 山崎孝



市立病院診療室から  
実況中継



指先の細かな動作の獲得を目指す作業療法を行っています。市立病院に入院している方々が元気に退院できるよう、また、より良い状態で転院できるよう援助を行います。「リハビリ」と聞くと、痛い、きつい、つらい、といったイメージがあるかと思いますが。その中で患者さんがリラックスしてリハビリを受けられるよう明るく、楽しく、雑談を交えながら「明日も来なくなるリハビリ室」を目指して毎日の訓練を行っています。それぞれの患者さんによって課題・目標は異なります。9人の専門スタッフが各一人、お一人に合ったプログラムを作成し、退院に向けて一緒に訓練をします。

